

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 44週

集計期間 10/27-11/2

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症				1										1
咽頭結膜熱				1										1
溶連菌感染症					1	1			2			1	1	6
感染性胃腸炎		3	2	4	3	7	3	2		3	1	3		31
水痘		1	3	2				1						7
手足口病														
伝染性紅斑						1		3	1					5
突発性発疹		2	1											3
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu			1					2						3
小児科定点総数 57      増減 1      前週比 101.8%      定点当たり 9.5 病院:開業医 1:56      増減 -1:+2														
内科Flu														
インフルエンザ総数 3      増減 3      前週比 ?%      定点当たり .3 小児科:内科 3:0      増減 +3:0														

総数57、前週の101.8%と不変です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比93.9%、定点当たり5.2と、やや減少です。

2位は、水痘が、前週比117%、定点当たり1.2、

3位は、溶連菌感染症が、前週比200%、定点当たり1で入りました。

以下は、全て、定点当たり1未満で少数ですが、

伝染性紅斑が5名、突発性発疹が3名、報告されています。

そして、今週インフルエンザが3名報告されています。全てA型で、

某保育園での流行です。

RSウイルス感染症も、1名報告されています。

11/3清水区休日当番医は、来院数は70人と、人数的には、落ち着いた状況でしたが、

インフルエンザ11名検査して1名A陽性、RS6名検査して4名陽性と、

RSが目立った状況だった様です。

RSが目立ち、インフルエンザが始まり、冬の訪れを感じます。